山梨県産のブランド米の立上げと新事業の支援で新しい価値の創造へ【INPIT 山梨県知財総合支援窓口】 企業情報

株式会社吉字屋榖店

所在地	山梨県甲府市		
ホームページ URL	http://www.kichijiya.com/index.html		
設立年	1976年	業種	製造業
従業員数	22人	資本金	1,000万円

企業紹介

当社は明治 22 年の創業以来、米穀卸事業を長年続けてきました。近年、山梨県産のブランド米の立上 げ、さらに新会社を設立し、今の食生活にマッチングした米粉及び米粉を使用した商品の開発に力を注いでいます。

相談のきっかけ

同社は、育成農家が品種登録した8月に収穫できる米(品種名「五百川」)の生産を任され、山梨県内の信頼できる農業法人及び農協に生産委託しました。さらに、当該品種を2016年に山梨県産ブランド米として、販売するにあたり、そのパッケージのロゴマークの商標取得について INPIT 山梨県知財総合支援窓口にご相談がありました。

支援概要

同社は上記品種の生産に加え、同育成農家が育成した粒が通常のコシヒカリの 1.5 倍ほどの大粒の米の生産も任されました。その品種の保護管理について、専門家(鈴木恵子弁理士)を活用して支援するとともに商標権の取得を支援し、2019 年に新たなブランド米(商標名「スーパームーン」商標登録第 6297006号)の販売を開始しました。さらに、同社は新たに米粉関連事業の展開を検討。新事業に係る商標取得支援、ノウハウの保護管理、外部機関に委託する製粉工程の衛生管理や製粉前工程の処理装置についての製造委託に関し、順次支援しながら、処理装置の製造委託における契約も専門家(齋藤祐次郎弁護士)を活用して支援しました。

支援成果

品種名「五百川」、商標名「スーパームーン」の 2 品種が山梨県産ブランド米として生産販売され、高評価を得ています。同社が試作開発を進めている米粉も高評価を得ており、新会社を設立し、経済産業省事業再構築補助金の採択を受け、米粉関連事業の準備が進められています。

企業コメント

山梨県産ブランド米の立上げについて、知財を活用した成果が実りつつあります。米粉及びそれを用いた 商品の事業展開商品の試作開発、知的財産権の取得を継続して行っていきたいので、引き続き支援をお願い します。

窓口担当者コメント(氏名:望月 賢治)



同社は、山梨県産ブランド米の生産販売に積極的に取り組まれており、その成果が実りつつあります。新たな米粉関連事業についても引き続き知財の側面からの支援を行っていきたいです。